

大使館からのお知らせ
(カーニバルシーズンに伴う注意喚起)

平成28年2月1日

当館管轄国に滞在中及び滞在予定の皆様

いよいよトリニダード・トバゴのカーニバル本番一週間前となりました。カーニバル時期は何かと金銭目当ての犯罪などが増加する時期です。

世界中からの観光客がトリニダード・トバゴに渡航しますが、例年犯罪のターゲットになる傾向があります。

さらに近年、景気の悪化などに伴う治安の悪化が懸念されており、当地での滞在中に慣れた方でも犯罪に巻き込まれないとは限りません。

皆様にとってカーニバルや当地での滞在中が楽しい思い出となるよう、犯罪に巻き込まれないように対策をとることはとても大切です。

強盗犯やひったくり犯などに目を付けられないように以下の点に注意して行動してください。トリニダード・トバゴ以外に滞在の方または滞在予定の方も参考にしてください。

○ 所持品・服装について

外出時に持ち歩く貴重品を減らすと共に貴重品を人に見せない又は見られないように気を付けてください。

高価なアクセサリ、クレジットカード類及びパスポート等のIDなどは、TPOに合わせて持ち歩く必要性を吟味し、被害に遭ったとしてもその被害が最小限になるように工夫してください。また、クレジットカード類は盗難や紛失時の連絡先、カード番号などを控えておきましょう。服装も場所に合わせて過度に目立たない工夫をしましょう。

iPhoneなどのスマートフォンやカメラなども特に狙われやすいものの一つです。なるべく外では取り出さない方が無難です。そして外で使用するとき又は手に持つときも、目を付けられないよう周りの状況に気を配ってから取り出してください。

○ バッグや現金について

ATMで多額の現金を引き出したり、店での支払い時などに財布や現金を見られて目を付けられ、被害に遭うこともしばしばあります。場所によってはバッグや財布を持たず現金のみをポケット等に入れて持ち歩くことで目を付けられない、又は被害を最小限度にすることが出来ます。

ショルダーバッグなどは引ったくりに遭わないように体から離さない注意が必要ですが、比較的安全に思えるウエストポーチでも2人組みの1人から道を聞かれ、注意をそらされている最中に、もう一人からベルトを切られひったくられるといった事案

も耳にします。

またクレジットカードなどのスキミング事案もしばしば発生していますので、カードを使用する場所に気をつけること、また使用した記録をしっかりと管理しておきましょう。

○ 場所や移動について

繁華街の大通りから、一つ曲がったわき道のようなところでも、夜間、拳銃強盗が発生しています。また昼間は人が多い場所でも夜間は車上狙いがしばしば発生しています。暗いところや人気のないところには絶対に入って行かない、さらに夜間そのようになる場所には車は駐車しないようにしてください。

夜間の目的地までの移動は車を使用することが原則です。移動の際も夜間は女性ばかりでの行動はなるべく避け、乗車中の事件や事故に備えましょう。

特にこの時期は酔っ払い運転による人身事故にも注意が必要です。被害者にもまた加害者にもならないように十分に気を配ってください。

またポート・オブ・スペインのダウンタウンを南北に走るシャロット・ストリート(Charlotte St.)よりも東側は特に治安が悪い場所になりますので、立ち入らないようにお願いします。

○ 感染症対策など

限られた場所に世界中からたくさんの人が集まる時期ですから、感染症の流入、流行の可能性も考えられます。手洗い、うがい及び体調管理などの基本的な予防対策をとり、体調がすぐれないときは無理をしないようお願いします。

また大事に至らないよう、早めに病院に行くことをお勧めします。

以下参考

○海外安全基礎データ（トリニダード・トバゴ）

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=253>

○中南米地域におけるジカ熱（妊娠予定及び妊婦の方は特にご注意ください。）

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C029>

※なお、新たな情報等がありましたら大使館領事担当までお知らせください。

（在留届を出された方で、帰国又は転出された方がいらっしゃいましたら下記に連絡くださるようお願いいたします。）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館領事班

電話＋1－868－628－5991（内線215）

E-mail : ryouji@po.mofa.go.jp